


登録番号	第 00099 号		
登録年月日	平成24年9月11日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	パラメトロン電子計算機 HIPAC MK-1		
所在地	東京都国分寺市		
	株式会社日立製作所中央研究所		
所有者 (管理者)	株式会社日立製作所中央研究所		
製作者(社)	株式会社日立製作所中央研究所		
製作年	1957年		
選定理由	日本で発明された論理素子「パラメトロン」を使用したパラメトロンコンピュータである。送電線の弛度(しど)張力計算の目的で開発された。日立における最初のデジタルコンピュータで、企業におけるパラメトロンコンピュータの試作としては最も早い。1957年末に稼働を開始し、1958年から弛度張力計算に使用された。これを改良してHIPAC101が開発され1959年のパリのAutomath展示会に出展され、1960年より出荷されている。MK-1はパラメトロン機商用化のもとになった点で貴重である。		
登録基準	一 一 口		

公開・非公開	非公開
--------	-----

写真	
----	--

その他参考となるべき事項	
--------------	--